



# 佐土原ロータリークラブ週報



ロータリーを  
祝おう  
100年の歩み

5/31 (火)

|       |         |           |         |
|-------|---------|-----------|---------|
| 会 長   | 林 厚 雄   | 会 計       | 柳 田 光 寛 |
| 副 会 長 | 岩 切 正 司 | 会 報 委 員 長 | 宮 原 建 樹 |
| 幹 事   | 藤 堂 孝 一 |           |         |

2004-2005 年度 R I テーマ

6/3

第 881 回 平成 17 年 5 月 1 日 (水)

### 本日のプログラム

1. 点 鐘
2. 食 事 の 時 間
3. ロータリーソング  
「我等の生業」
4. 四つのテストの唱和
5. 会 長 の 時 間 告 白
6. 幹 事 報 告
7. セ レ モ ニ
8. 会 員 卓 話
9. 点 鐘

第 880 回の記録 平成 17 年 4 月 27 日 (水)

☆会長の時間 会長 林 厚 雄 君

2005年度米山奨学生の紹介資料が届いています。名前はグニマラ・デヴィ・イレングバムさんで女性です。国籍はインドで年齢は24歳です。学園木花台に住んでいらっしゃいまして、宮崎大学農業研究科に在籍されています。

彼女が日本に留学を希望した理由の小論文の走り書きが同封されていますのでご紹介いたします。

「日本に留学した目的は、博士課程でLAMP法を用いた魚病診断法の確立について研究する事です、留学先に日本を選んだ理由として、日本が、経済基盤や科学技術の発展において、アジアで最も進んでいることと、漁業は日本の経済において大変重要な役目を果たしていますし、養殖業も高度に発達しています。私の研究は商業的に重要な魚介類における病原体検出のための診断技術の発達に関係があります。その研究を行えるには日本の大学には最新の設備を備える研究施設、また図書館とともに良い実験施設を持っていると先輩から聞かされました」

以上のようなことです。

自分の勉強の為ではあると思いますが、国の経済発展のために重要な勉強に来られている人に、我がクラブが何がしかの貢献が出来ることは大変素晴らしいことと思います。

米山奨学生受け入れクラブとして、恥ずかしくない対応をしたいものです。

### ※ 参考資料 米山奨学生数の推移

|       |       |        |
|-------|-------|--------|
| 1994年 | ..... | 897名   |
| 1995年 | ..... | 949名   |
| 1996年 | ..... | 999名   |
| 1997年 | ..... | 996名   |
| 1998年 | ..... | 1,100名 |
| 1999年 | ..... | 1,098名 |
| 2000年 | ..... | 1,097名 |
| 2001年 | ..... | 999名   |
| 2002年 | ..... | 1,000名 |
| 2003年 | ..... | 1,005名 |
| 2004年 | ..... | 1,020名 |

### インドの紹介

|         |  |
|---------|--|
| 国名(日本語) | インド  |
| 国名(英語)  | インド共和国 Republic of India (Bharat Ganarajya)                          |
| 首都      | デリー  |
| 面積      | 328万7263平方キロメートル   |
| 人口      | (日本の約10倍)<br>10億4970万人(2003年7月)10億人を突破し21世紀中には、中国を抜いて世界一になるとも言われている。 |
| 時 差     | 日本時間マイナス3時間30分。<br>日本の正午はインドの午前8時30分。<br>サマータイムは採用していない。             |

例会場：石崎浜荘 0985-73-1913 事務局：〒880-0303 宮崎郡佐土原町東上那珂 10255 齊藤美喜代  
例会日：毎週水曜日 12:30 ~ 13:30 TEL: 0985-30-5766 FAX: 0985-30-5788

